

令和4年度 第2回学校運営協議会（コミュニティスクール）議事録

1 日 時 令和4年9月23日（金） 10時30分より11時00分

2 場 所 神奈川県立横浜国際高等学校 会議室（2号館2階）

3 出席者

【学校運営協議会委員】

○岩田 春男（いわた はるお）様	南永田・山王台地区連合町内会長
○水上 雅人（みずかみ まさと）様	Leadership for Everyone 代表
○久保田 幸子（くぼた さちこ）様	横浜国際高等学校PTA会長
○小川 博芳（おがわ ひろよし）様	六ツ川上第二自治会会長
☆羽入田 眞一（はにゅうだ しんいち）様	横浜国際高等学校初代校長

【学校側職員】

☆本郷 宏一（ほんごう こういち）	校長
○唐川 和彦（からかわ かずひこ）	副校長
☆根本 工（ねもと たくみ）	教頭
○川崎 幸（かわさき こう）	教頭
☆臼井 敦（うすい あつし）	事務長
☆北爪 一久（きたづめ かずひさ）	総括教諭 IBグループ・地域連携グループ
☆遠藤 誠（えんどう まこと）	総括教諭 ガイダンスグループ
○佐藤 一義（さとう かずよし）	総括教諭 管理運営グループ
○城間 由紀子（しろま ゆきこ）	総括教諭 生活支援グループ
○神山 譲（かみやま ゆずる）	総括教諭 国際研究グループ

☆・・・学校評価部会、○・・・地域連携部会

4 会議内容

（全体会）

1) 校長挨拶

- ・ 本日の文化祭について、今年度は中学生も人数限定で公開することとした。終了後に生徒の活動の様子もご覧いただきたい。

2) 令和4年度本校の現状について

- ・ 「YIS通信」をもとに、芝生化事業、English Workshop、YISスピーチコンテスト等について報告
- ・ 国際研究Gより「サマープログラム実施」及び「オンライン活用等による交流実施」について報告
- ・ 別紙資料参照

3) その他

- ・ 地域連携Gより、学校説明会の取組について報告
- ・ ガイダンスGより、大学入試共通テスト（出願予定者数）、指定校推薦等に向けた模擬面接の取組について報告
- ・ 管理運営Gより、1人1台端末の活用に向けた校内の通信環境整備、私費会計におけるインターネットバンキングの運用について報告
- ・ 生活支援Gより、生徒会主体による文化祭の実施等について報告
- ・ 国際研究Gより、今後の姉妹校交流、留学生受け入れの懸案について報告

<岩田氏>

- ・ 地域のタウンニュースにも横浜国際の生徒の取組が掲載されている。今年度下半期に向けて地域での取組も進めていきたい。

<水上氏>

- ・ サマープログラム「リーダーシップの授業」で生徒と関わっている。自分の考えを明確に表明する姿勢が見える。
- ・ 進路指導について、個々の関心に基づいたキャリア教育について関心がある。横浜国際の取組について伺いたい。

(●横浜国際)

- ・ 本校では、3年間を通して「総合的な探究の時間」を通してエッセイを作成するなど自分の関心を掘り下げている。英語と第二外国語を生かしながら自分の進路を見出している。総合型選抜にはのべ80人程度出願をしている。

<羽入田氏>

- ・ グランドの芝生は、横須賀工業高校の生徒が育てた苗を植栽している。他の県立高校と連携した取組についても周知していただきたい。
- ・ 外部の団体に所属し、太極拳で活躍している生徒もいるとのことだが、今後の部活動の在り方を考える上でも参考になる。
- ・ PC 端末の活用について、学校で用意するのか。購入するのであれば、保護者に戸惑い等はあったか。

(●横浜国際)

- ・ 県立高校において、今年度入学生より、入学時に各家庭で1人1台端末を用意いただいている。学校からは事前に仕様を示している。2、3年次生は学校で用意した端末等を利用している。
- ・ 本校ではWi-Fi環境の整備に努めている。

<久保田氏>

- ・ PTAとして、バスツアー、観劇等、コロナ禍で中断していた活動を実施することができた。保護者間の交流を求める方々が多い中、よい実績を残すことができた。
- ・ 学校説明会において、国際科、国際バカロレアコースのコース間の差異なく、説明してもらえるとよいとの声があった。
- ・ 3年次の進路決定に向けて、指定校の選考が他校に比べ遅いのではないかとという指摘もある。また、成績通知も夏季休業前に行っている学校もあると聞いている。

(●横浜国際)

- ・ 学校説明会における説明については、コース間の差異なく行っているが、動画作成も含め検証したい。
- ・ 指定校の選考については成績通知の時期とも連動している。県立高校間では2学期制と3学期制の違いもある。

<小川氏>

- ・ 1年次生からの端末利用について、社会情勢を見てもよい傾向かと思う。
- ・ 地域でも生活困窮者を支援する取組をしているが、横浜国際のインターアクト部にも協力いただいている。関連団体に活躍している卒業生もいる。引き続き連携協力をお願いしたい。

(●横浜国際)

- ・ 1号館のトイレ改修を行っている。来年度は3号館にも着手する。
- ・ 芝生化について、技能員はじめ教職員や部活動生徒の尽力により実施することができた。是非ご覧いただきたい。

(分科会) 分科会の内容は全体会の中に含めて行います

【配付資料一覧】

- ① 令和4年度サマープログラム実施報告・オンライン活用等による交流実施報告
- ② Y I S通信
- ③ Y I S祭パンフレット